

小田原創友クラブ

第70号

【発行】小田原市老人クラブ連合会
〒250-0055 小田原市久野115-2 ☎(0465)32-5800 編集 創友クラブ教養部
【印刷・編集協力】株博報社 関東支社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎(046)280-6001代

明けましておめでとございませす。 会員の皆様方におかれましては、明るい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。 皆様には日ごろから体力づくり、友愛活動、社会奉仕にご尽力され、またクラブの諸事業にもご協力いただき厚く御礼申し上げます。 さて我が国も少子高齢化が進み、小田原市でも高齢化率が28.6%となり、私共に課せられる問題も多く真剣に取り組む必要に迫られております。

平成29年度もその一環として「地域支援事業担い手養成研修」と言う問題が県老連より提起され、平成29年7月にこれに対する講習会を実施しました。 その内容として高齢者が高齢者を見守り助ける意味から、行政の福祉政策の一環でもある「生活応援隊」を組織化し各地区で活動していただく事と致しました。 この実施については地区それぞれ地域差、温度差があるでしょうから、創友クラブのみの活動では無理があるとの判断から、自治会総連、民児協、社会福祉協議会にも啓発をお願いした所でございます。

高齡化に伴い社会保障費も年々増大し、新聞報道等により厚生労働省が平成30年度の概算要求額が、32兆2千400億を財務省に要求したとの報道がありました。 この額の7割が高齡者に充当することの様であり、私共は健康管理に努め健康寿命の延伸に、なお一層の努力をしなければならぬと痛感しているところでございます。 昨年10月19日に京都市府で全国老人クラブ大会が開催され、その席で当クラブが厚生労働大臣表彰を受賞致しました。 この表彰は今までは10年周期の表彰であったものが29年度より5年周期に改正され、県老連としては4番目の受賞であり日常の活動が認められたもので、会員皆様共々お慶び申し上げます。 また、11月17日には県老連功労者表彰のついでに、曾我第2班友愛チームが永年にわたる奉仕活動で神奈川県知事賞を受賞しました。 なお、11月8日には第66回神奈川県社会福祉大会にて、小田原創友クラブの赤い羽根共同募金活動の功績が県下でも特に優れており、県共同募金会会長より感謝状を授賞しました。 結びに皆様の益々の健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



高齢者の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指して
小田原市老人クラブ連合会(小田原創友クラブ)
会長 杉崎 勲

写真提供:小田原市広報広聴課 ”市消防の出初式”

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



小田原市長 加藤 憲一

明けましておめでとござい
ます。

小田原市老人クラブ連合会の
皆様方におかれましては、健やか
に新年をお迎えのことと心から
お慶び申し上げます。

また、日ごろより市政に対し
まして、格別のご理解とご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、小田
原市老人クラブ連合会におかれ
ましては、長年の活動に対し厚

生労働大臣表彰を受賞されたほ
か、単位老人クラブにおかれま
しても、曾我第2班友愛チーム

が高齢者見守り活動に対して神
奈川県知事表彰を受賞されるな
ど、会員皆様の活動が大きく認

められる一年でございました。
改めて心からお祝い申し上げます。

さて、少子高齢化の急速な進
展の中、介護、障がい、子育てな
ど支援が必要な方々を社会全



小田原市議会 議長 加藤 仁司

明けましておめでとござい
ます。

平成30年の輝かしい新春を迎
え、小田原市老人クラブ連合会
の皆様方におかれましては、希
望あふれる新春をお迎えのこと
と、心よりお慶び申し上げます。

貴会に置かれましては、平素
から地域の緑化推進や清掃活動
といったボランティア活動をはじ

め、幅広い事業を自主的に行わ
れ、市政の、推進に多大なる御協
力を賜り、厚く御礼申し上げま
す。

さて、昨年の10月9日、体育の
日に合わせてスポーツ庁が公表
した体力テストの結果によりま

すと、65歳以上の方の運動能力
は19年連続で向上しており、ま
ます元気に過ごされている方

体で支え、地域住民がお互いに
助け合う「ケアタウン」の推進は
より一層重要性を増しております。

また、昨年は国の福祉改革の
基本コンセプトとしても、「我が
事・丸ごとの地域共生社会の実
現」が挙げられ、住民による主体
的な地域づくりと、適切な福祉
サービスにつながる総合相談支
援体制の整備が必要であると示
されました。

このような観点から、シニア世
代の皆様には、生き生きとした
毎日を過ごしていただくことも
に、これまで培われた知識や技
術、豊かな経験を生かし、地域活
動の担い手として活躍してい
ただきたいと期待を寄せていると
ころです。

が増えているそうです。

また運動習慣のある方ほど、
生活に充実感を感じるとの調査
結果もあり、多くの方が「高齢
者」と言う言葉にとらわれず、
体や、心の健康を保ち、仕事や趣
味、地域活動など精力的に活動
されるようになってまいりまし
た。

いつまでも元気に活動を続け
たいと考える方が増える中、豊
富な人生経験や知識、幅広い人
間関係を活かす場を提供し、そ
の活動をサポートしていくこと
が、今後のまちづくりには必要
不可欠であり、貴会の果たされ
る役割は今後ますます重要にな

つていくものと考えております。

市議会といたしましては、誰
もが明るく活気に満ち、健康で
生きがい溢れる生活を送る事が
できる社会の実現に向けて努力
してまいります。そのためには
皆様のお力添えが是非とも必要
でありますので、本年も変わらぬ
御支援・御協力をお願い申し上
げる次第であります。

結びに、貴会のみならずの御
発展と、会員の皆様方の御健勝
をお祈り申し上げます。

小田原市老人クラブ連合会の
活躍は、健康増進、介護予防、生
きがいづくり、奉仕活動など、元
気な高齢者による相互支援の取
組みとして大きな意義を持って
います。これからも市政の様々
な面での協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

結びに、小田原市老人クラブ
連合会並びに、各単位老人クラ
ブのますますのご発展、そして今
年一年が皆様方にとりまして素
晴らしい年でありますよう、心か
ら祈念いたします。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年を迎えて

明けましておめでとござい
ます。

小田原市老人クラブ連合会の
皆様方におかれましては、希望
に満ちた新年をお迎えのこと
心よりお慶び申し上げます。

また、日ごろから友愛活動や
奉仕活動など地域福祉の推進に
貢献いただいておりますことに
厚く御礼申し上げます。

要になってまいります。お一人お
一人が、できる限り元気であるこ
とが、今後の社会保障費の増加
を抑え、若い世代の負担の軽減
にも繋がるものと考えておりま
す。

現在本市では、「ケアタウン構
想」を踏まえ、「第7期おだわら
高齢者福祉介護計画」の策定作
業を進めているところです。この
計画では、団塊の世代が75歳以
上の後期高齢者となる平成37年
(2025年)度のサービスの
中長期的な水準を見据え、高齢
者の社会参加や介護予防に取り
組むとともに、要介護状態になっ
ても住み慣れた地域で暮らして

いけるよう各種施策の展開を
図りたいと考えております。

小田原市老人クラブ連合会
員の皆様におかれましては、今後
とも健康づくりや仲間づくりな
どに積極的に参加していただく
とともに、多世代交流や見守り
活動、環境美化活動といった地
域社会の担い手としても、お力
を發揮していただきたいと思います。

結びに、この新しい年が小田原
市老人クラブ連合会並びに各老
人クラブの皆様にとりまして、素
晴らしい年となりますよう、心
から祈念申し上げ、年頭のあいさ
つとさせていただきます。



新年のご挨拶

明けましておめでとござい
ます。

小田原市老人クラブ連合会の
皆様におかれましては、輝かしい
新年をお迎えのことと心よりお
慶び申し上げます。

また、日頃から社会福祉協
会の運営に種々ご尽力を賜り厚
く御礼申し上げます。

さて、今年は平成30年とい
う節目の年を迎えましたが、天皇
陛下のご意向を受けて、来年3

月末の退位がほぼ決定しており
まして、時代は平成から次の時
代へと移り変わろうとしていま
す。

思えば平成の世となった30年
前は、我が国はバブル期に突入
した頃で、世の中全体が活況を
呈し、皆が浮かれた気分でした
時代でありました。老人クラブ
の皆様も、当時は現役真っ只中の
働き盛り世代として各方面でこ
活躍なさっており、家族で将来の

夢や希望を語り合うこともあつ
たのではないかと思います。

しかし時は流れ、これまで経験
したことのないような超高齢社
会が現実のものとなり、家族の
形態や社会構造の変化によって、
多くの人々が将来に漠然とした
不安を感じながら生活している
のが現状であります。

こうした時代にあつて、誰もが
住み慣れた地域で安心して生活
していけるようにするために、
私たちはすっかり弱ってしまった
『家族の力』を補うものとして、
隣近所で助け合う『地域の力』を
育てていくことが必要なのでは
ないでしょうか。

地域の住民同士の支え合いの
活動は、支えられる住民の毎日

の生活の安心や生きる楽しみ、
張り合いを生むばかりでなく、支
える側の住民にとっても、自分自
身の健康の保持や生きがいづく
りに繋がるものであります。

昨年の老人クラブ主催の担い
手養成研修会は、まさにこうした
時代背景の中で、皆様方にも
地域での活動の担い手の一人に
なつていただくことと企画され
たものであります。

今後も皆様方が地域で一層の
活躍をされますことを期待いた
しますとともに、今年一年が皆
様方にとりまして素晴らしい年
となりますことを心よりお祈り
申し上げます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

赤い羽根共同募金会より感謝状を受賞

第66回神奈川県社会福祉大会(11月8日神奈川県立音楽堂)共同募金70周年記念式典において、神奈川県共同募金会会長より感謝状を授賞しました。

地域での「ともに生きる社会」づくりに貢献されている小田原市社会福祉協議会の赤い羽根共同募金活動に、市老連(小田原創友クラブ)も連携協賛し、市内主要4団体の一つとして募金活動をして参りました。その充実した活動と功績は神奈川県下でも特に優れたものであり、今回の授賞となりました。

毎年秋、小田原駅や市内での創友クラブ会員の皆様方の募金活動へのご協力に心から感謝申し上げます。



県知事賞受賞

平成29年度神奈川県老人クラブ功労者表彰のつどい(11月17日)において、曾我第2班友愛チームが、在宅寝たきりや一人暮らし高齢者に対する奉仕活動に対して、栄えある神奈川県知事賞を受賞しました。

これは同地区が友愛活動を積極的に永年継続されている功績が今回の受賞となりました。

またこの県老連功労者のつどいに於いて神奈川県老人クラブ連合会理事長表彰として、長年老人クラブの育成指導に努力された功績に対して、小田原市老人クラブ連合会杉崎 勲会長が受賞されました。また単位クラブ会長として7年以上在職し、老人クラブの育成指導に尽力された会長職7名、友愛チーム活動が他の模範となる5友愛チームの方々に表彰状が授与されました。最後に被表彰者を代表して杉崎 勲会長から謝辞が述べられ終了いたしました。



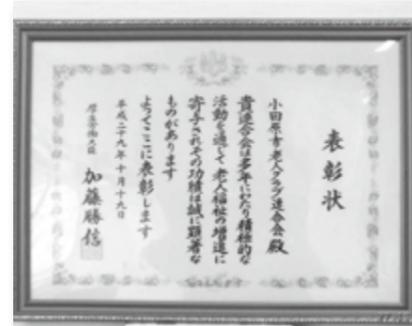
厚生労働大臣表彰を受賞

総務部長 大友 昭夫

平成29年10月19日京都市で開催された全国老人クラブ大会で、小田原市老人クラブ連合会は「優良郡市区町村連合クラブ連合会」として厚生労働大臣表彰を受賞しました。この表彰制度は昭和47年より発足し、5~10年周期で実施され5回目となります。

当日表彰式には代表として市川初江女性部長が出席されました。

今回の受賞は、永年にわたり小田原市老連26地区全会員によるボランティア活動、環境美化活動、友愛チーム活動、見守り活動などを定期的に行い、また年間の事業を円滑に進め、高齢者社会の交流と健康増進に取り組んだ成果が評価され認められたものです。この受賞を機会に夫々の単位クラブの活動をより一層高め、将来小田原創友クラブが更に飛躍する一つの礎となるよう努力しましょう。



第52回

小田原市老人クラブ連合会大会が開催された

教養部長 山口 繁

平成29年11月14日小田原市民会館大ホールにおいて、小田原市老人クラブ連合会第52回大会が開催されました。

第1部の式典は、大友副会長の司会で進行され、北村副会長の開会のご挨拶、君が代斉唱に続き物故会員の追悼黙祷の儀が終わり、続いて杉崎会長より平素の市老連活動へのご協力を感謝の言葉と、この老人クラブ連合会が全国老連大会で厚生労働大臣賞を受賞、また曾我第2友愛チームが県知事賞を受賞、県の共同募金会より感謝状を頂いた事を報告され、老人クラブより一層のクラブ活動の充実をお願いしますとの挨拶がありました。

続いて、永年にわたり老人クラブ活動に功績のあった方々の表彰式が行われました。
老人クラブの発展に寄与された
会長職6年以上の方 7名
会長以外の三役10年以上の方 4名

が表彰され、被表彰者を代表して下府中地区中里1区第一長寿会の志村善治会長から謝辞が述べられました。

次に、小田原市長、市議会副議長、県議会議員、自治会総連合会長よりそれぞれお祝いとお励ましの祝辞をいただきました。心より御礼申し上げます。

その後来賓の方々の紹介と、祝電の披露に続いて市老連常任理事の紹介を行いました。次に山口副会長の音頭で宣言文を一同朗読後、閉会の言葉で式典を滞りなく終了しました。
午後より各地区自慢の芸能の発表会があり会場の皆さんの声援で楽しい時間を満喫する事ができました。

みなさまのご協力に感謝申し上げます。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

優勝は富士見地区

「第44回シルバースポーツ大会」が
開催されました

雨天で順延になった「第44回小田原市シルバースポーツ大会」が10月26日(木)酒匂川スポーツ広場に、加藤憲一小田原市長はじめ多数のご来賓をお迎えして開催されました。

開会式は例年通り市老連旗と26地区の地区連旗を先頭に選手入場、開会のごとば、国旗・市旗の掲揚、君が代斉唱と続き、前年度の優勝杯返還のあと、杉崎会長の挨拶、来賓の祝辞、選手宣誓と準備体操を経て競技を開始しました。

午前中の競技は順調に進み、昼食後の有志による民謡おどりは多数の参加で賑やかに終了し午後の競技を開始しました。競技は予定通りに終了しました。

団体競技(5種目)の合計得点で順位を決定しました。

閉会式は選手、役員が整列し今大会の成績発表と優勝、準優勝、第三位の表彰を行い、杉崎会長の講評に続き、国旗・市旗の降納閉会の言葉でスポーツ大会を終了しました。

杉崎会長の講評

昨日と打って変わって晴天に恵まれ競技が終了できたこと、また怪我人が出なかった事が良かった。今大会を通して、若手の会員を積極的に選手としてエントリーされた地区が好成績に繋がっていると考えられます。

(体育部長 志村 善治)

大会順位

- 優勝 富士見地区
- 準優勝 下曾我地区
- 第3位 山王網一色地区
- 第4位 曾我地区
- 第5位 前羽地区
- 第6位 下府中地区
- 第7位 片浦地区
- 第8位 大窪地区
- 第9位 万年地区
- 第10位 十字地区
- 第11位 酒匂地区
- 第12位 下中地区
- 第13位 桜井地区
- 第14位 緑地区
- 第15位 豊川地区
- 第16位 足柄地区
- 第17位 新玉地区
- 第18位 二川地区
- 第19位 早川地区
- 第20位 上府中地区
- 第21位 久野地区
- 第22位 東富水地区
- 第23位 富水地区
- 第24位 幸地区
- 第25位 芦子地区
- 第26位 国府津地区



「小田原市創友クラブ
グラウンドゴルフ大会開催」

体育部長 志村 善治

小田原市創友クラブ恒例の平成29年度グラウンドゴルフ大会が、11月8日(水)酒匂川スポーツ広場に小田原市福祉健康部副部長杉崎 智様はじめ、多数のご来賓をお迎えして開催されました。

午前中は霧雨模様でしたが、グラウンドの状況は良く競技進行が可能と判断し大会を開催しました。開会式は大友副会長の司会で進められ、大会会長の杉崎 勲会長の挨拶の後、来賓の杉崎智様より祝辞を頂きました。

大会審判長の競技説明の後、小田原市高齢介護課 保健師井沢様指導で準備体操を行いました。その後、選手はスタートホールに移動して鈴木 体育副部長の合図で競技が始まりました。

この大会の参加者は50名で、競技は午前中に2ラウンド、午後1ラウンドを行い予定通りに競技が終わりました。選手の成績は3ラウンドの合計スコアで順位を決定しました。

閉会式は選手、役員が整列し、大会審判長から成績発表があり、杉崎大会会長より表彰と賞品授与が行われました。

今大会の講評として杉崎会長より「優勝者の7アンダーの成績は、今日のコンディションでは優秀な成績であります」。

市川女性部長の閉会の言葉で大会を終了しました。

各地区の競技審判員及び理事の方々に協力有難うございました。

大会の表彰者

- 優勝 65打 青木 靖夫 (片浦)
- 準優勝 65打 宇佐美 功 (富士見)
- 第3位 66打 湯川 和昭(山王網一色)
- 第4位 67打 高橋 良明 (桜井)
- 第5位 67打 小泉 幸子 (下曾我)
- 第10位 伊藤 修吉 (上府中)
- 第15位 松嶋 克夫 (上府中)
- 第20位 井上 行男 (万年)
- 第25位 杉崎 敏雄 (芦子)
- 第30位 山口 賢 (二川)
- 第35位 大坪 孝寿 (早川)
- 第40位 白石元治郎 (久野)
- BB賞 鈴木 清治 (国府津)

ホールインワン賞

- 青木 靖夫(片浦) 2回
- 久保寺 正(曾我) 1回
- 宇佐美 功(富士見) 1回
- 青木 光雄(下府中) 1回
- 高橋 章(十字) 1回
- 山本 健治(東富水) 1回
- 永井 勝(富士見) 1回



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

単位クラブ活動報告

山王網一色地区

(連合会長 山口 繁)

総会員数
181

六輪会	会長 湯川 和昭
若葉クラブ	会長 山口 繁
一寿会	会長 内藤 秀男

会員数

男 16	女 47	計 63
男 31	女 52	計 83
男 12	女 23	計 35

清掃奉仕作業と共同菜園作業

山王網一色地区には神社(8)寺院(7)学校(小学校・中学・高等学校)の他に幼稚園(2)の文教の街で、市の管理の公園が東町第一公園・第二公園・山王原公園の3カ所、他に自治会の管理する遊園地が2カ所あります。

六輪会では毎月1回山王神社の境内と山王原公園を清掃奉仕しています。山王原公園には樹木が多く、特に松の木は年中松葉が落ちて公園を汚します。また公園の面積が広く、雑草の繁殖も多く、ボランティアのゴミ袋30袋も出した事があります。市の担当者に依頼して剪定をしてもらいますが、落葉と雑草には苦労しております。

この公園の一角を借用して六輪会で菜園作業を行っています。さつま芋と玉ねぎなどを栽培し収穫時には会員に分配しています。最近では作業も上手になり豊作が続いております。

(文:六輪会 会長 湯川 和昭)



緑地区

(連合会長 浅岡 倅)

総会員数
430

城山むつみ会	会長 大森 一学
緑栄会	会長 前田 政元
第四区松美会	会長 鈴木 利明
緑寿会	会長 露木 太一
五区寿会	会長 浅岡 倅
	会長 下田 晃平

会員数

男 16	女 28	計 44
男 13	女 20	計 33
男 8	女 19	計 32
男 23	女 24	計 47
男 14	女 26	計 40

城山むつみ会の福祉活動

活動の一つに入生田にある介護老人施設のボランティア活動に参加している。活動は

○ウエス(機械類の汚れをふき取るほろきれ)作り

○音楽療法士によるレクリエーション、車椅子ダンスの補助活動

○交流会への参加と施設の要望に応えるの行事参加

ウエス作りは長年にわたり実施している。タオルやTシャツ、古い浴衣等を持ち寄り公民館でウエスに加工している。また旅館から古い浴衣を提供していただき活用している。これは入居者の身体を拭くのに役立つ。

誰かのために役立っている。自分もお世話になるかも知れない。皆で繋がって居るんだ。と思うのでこの活動に参加しています。

これからもこの活動を続けていこうと思っております。

(文:城山むつみ会 会長 大森 一学)



富水地区

(連合会長 熊坂 太郎)

総会員数
424

飯田岡第一寿会	会長 押田 光泰
飯田岡第三寿会	会長 高橋 博
穴部長生会	会長 石田 勉
北ノ窪寿会	会長 市川 博明
西北長寿会	会長 井上 勝美
久所寿楽会	会長 窪田 正昭
府川寿会	会長 瀬戸 喜市
楠百寿会	会長 浦 悦子

会員数

男 36	女 34	計 70
男 13	女 23	計 36
男 26	女 26	計 52
男 16	女 43	計 59
男 33	女 58	計 91
男 24	女 27	計 51
男 16	女 24	計 40
男 14	女 17	計 31

クラブの現況

通称富老連は狩川と仙了川の水の恵みを戴き、霊峰富士山を拝し自然豊かな作物の美味しい地域です。

自治会16地区と、富老連8クラブが健民祭や社会奉仕活動等を地区の行事への参加を積極的に行っています。またイベント参加時に定年退職された方の老人クラブへの加入を働きかけています。年々会員の高齢化に伴う会員減少が進んでおり、会員一同助け合い支えあって頑張つて進めていきます。

(文・連合会長 熊坂 太郎)



酒匂地区

(連合会長 堀内 勇)

総会員数
398

第一寿栄広会	会長 堀内 勇
喜楽会	会長 平居 俊夫
大道敬和会	会長 塚原 辰雄
一二三三会	会長 譲原 茂
寿楽会	会長 栗原 稔育
長寿会	会長 今井 康道
相生会	会長 本田 博保
シルバー富士	会長 川口 竹夫
小林 久之	会長 小林 久之

会員数

男 37	女 65	計 102
男 7	女 25	計 32
男 24	女 31	計 55
男 18	女 16	計 34
男 12	女 18	計 30
男 16	女 14	計 30
男 10	女 19	計 29
男 21	女 15	計 36
男 22	女 28	計 50

クラブの活動

酒匂地区には現在単位クラブが9クラブあつて、それぞれ活動しております。年間行事は各クラブ共に総会に始まり、誕生会・花見会・カラオケ会・ボランティア活動による海岸清掃など実施しています。

世代間交流事業として夏休みの一日を小八幡地区の5単位クラブ合同で「ソーマン流し」を行いました。子供会の親子と創友クラブのメンバーを加えて三世代で小八幡神社境内で賑やかにを行いました。

『ソーマンが流れてこないぞ』『うまく取れないよ』『もつと沢山流してくれ』『ワイワイ、キャーキャー子供も、高齢者も童心に帰った夏の一日でした。』

(文・連合会長 堀内 勇)



市老連主要行事報告

(平成29年4月～平成29年9月分)

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
4	2～3	春季研修旅行	第1班 幸・上府中・久野・山王網一色	「桜舞う日本名城と博物館明治村」参加者 357名
	3～4		第2班 緑・大窪・早川・足柄・二川・下曾我	
	5～6		第3班 富水・東富水・片浦・富士見・酒匂・十字・下中・万年・新玉	
	6～7		第4班 曾我・下府中・桜井・国府津・芦子・前羽・豊川	
	18	西湘ブロック連絡協議会	・事業計画について ・県老連委託事業について ・情報交換	おだわら総合医療福祉会館
20	常任理事会監査理事会	・平成28年度事業報告及び各会計収入支出決算報告について ・監査 ・総会について 他	おだわら総合医療福祉会館	
25	女性部研修会	平成29年度栄養教室レシピ検討会	けやき	
5	10	慰霊塔清掃	大窪・国府津地区	市慰霊塔
	11	常任理事会	・平成29年度事業計画及び各会計収入支出予算案について ・総会について ・加入促進運動について ・友愛チームリーダー研修会について ・老人大学の開催について 他	おだわら総合医療福祉会館
	17	女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Bブロック 早川・十字地区対象)	早川公民館
	18	総 会	・平成28年度事業報告及び各会計収入支出決算報告について ・監査報告 ・平成29年度事業計画及び各会計収入支出予算案について	おだわら総合医療福祉会館
6	5	西湘ブロック交流グラウンドゴルフ大会	・準備	酒匂川スポーツ広場
	6		・大会開催	
	6	女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Bブロック 片浦・大窪地区対象)	早川公民館
	8	常任理事会	・平成29年度県老連理事長表彰について ・地域支援事業担い手養成研修会について ・「市町村実態調査」に伴う会員の年齢構成 調査について ・「友愛チームリーダー研修会」について ・西湘ブロック交流グラウンドゴルフ大会の結果について	おだわら総合医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	早川・下府中・緑・富士見地区	市慰霊塔
	21	友愛チームリーダー研修会	・基調講演 「友愛チームの活動について」 講師 神奈川県老人クラブ連合会活動推進員 松田 冴子氏 ・事例発表 「下曾我地区の活動状況について」 講師 曾我地区 曾我 秀子氏 竹内ミイ子氏	おだわら総合医療福祉会館
23	女性部研修会(市高齢福祉課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Dブロック 桜井・富水・東富水地区対象)	尊徳記念館	
7	10	慰霊塔清掃	下中・新玉・前羽地区	市慰霊塔
	11	常任理事会	・地域支援事業担い手養成研修について ・健康づくり事業「体力測定」の開催について ・秋季研修旅行について ・生きがいふれあいフェスティバル「シルバー作品展」について ・米寿(88歳)会員の調査及び贈呈金の確認について ・「社会奉仕の日」について 他	おだわら総合医療福祉会館
	12	女性部研修会(市高齢福祉課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Dブロック 桜井・富水・東富水地区対象)	尊徳記念館
19	地域支援事業担い手養成研修会	・基調講演 「介護予防・日常生活支援総合事業について」 講師 小田原市社会福祉協議会 常務理事 露木 康男氏 ・講演 「元気に生きがいを持って活躍できる人生を送るために」 ～ 生活支援サービス(生活応援隊)の活動について ～ 講師 久野地区地域福祉コーディネーター (ささえあい久野・ひまわりの会) 代表 久保寺征一氏 ・質疑応答及び情報交換	おだわら総合医療福祉会館	

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
8	1	西湘ブロックゆめクラブ大学	・講話「自動車及び自転車の交通安全」について 講師 日本損害保険協会 横尾 修一氏	おだわら総合医療福祉会館
			・「健康体操」 講師 神奈川県老人クラブ連合会 活動推進員 松田 冴子氏	
			・「高齢者の栄養バランスを考慮して調理された食事の試食及び栄養講話」 ・「タブレットを使った脳トレーニング」 講師 なのはなシニアサポート 平子 恵氏	
	2	女性部研修会(市高齢介護課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Cブロック 足柄・芦子・二川・久野地区対象)	けやき
	3	老人大学 第1回 受講者と医師との対話集会 第1回	・開講式 講話「高齢者の転倒・骨折予防について」 講師 小田原市立病院医師 上杉 昌章先生	おだわら総合医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	十字・二川・下曾我地区	市慰霊塔
	10	常任理事会	・「第52回小田原市老人クラブ連合会大会」について ・平成29年度「老人クラブ加入促進月間(10月～3月)」事業の実施について ・第44回シルバースポーツ大会について ・福祉友愛募金について ・会員の年齢構成について	おだわら総合医療福祉会館
	21	女性部研修会(市高齢福祉課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Aブロック 緑・新玉・万年・幸地区対象)	保健センター
	30	体力測定(健康づくり教室)[女性会員対象]参加者 45名	・体力測定 ・講話 「高齢期の介護予防」について	おだわら総合医療福祉会館
	31	体力測定(健康づくり教室)[男性会員対象]参加者 41名	講師 小田原市高齢介護課副課長 保健師 井澤由美子氏	
9	1	女性部研修会(市高齢福祉課共催)	「食で生き生き! 栄養教室」(Aブロック 緑・新玉・万年・幸地区対象)	保健センター
	5	常任理事会	・秋季研修旅行について ・友愛活動支援事業「女性部のつどい」について ・第44回シルバースポーツ大会について ・「第52回小田原市老人クラブ連合会大会」について ・平成29年度生きがいふれあいフェスティバルについて ・平成29年度街頭募金への参加協力について	おだわら総合医療福祉会館
	7	老人大学 第2回 受講者と医師との対話集会 第2回	講話「高齢期における口腔ケアと口腔機能の維持・向上」について 講師 小田原歯科医師会理事 地域医療担当 西本 幸仁先生 歯科衛生士 小林 和代先生	おだわら総合医療福祉会館
	9	慰霊塔清掃	酒匂・久野地区	市慰霊塔
	20	西湘ブロック地域支援事業担い手養成研修会	・基調講演 「介護予防事業に老人クラブの参画を」 講師 小田原社会福祉協議会 常務理事 露木 康男氏 ・講演 「皆が参加する地域活動とは」 小田原市久野地区の取り組み～ 生活支援サービス(生活応援隊)の活動について ～ 講師 久野地区地域福祉コーディネーター (ささえあい久野・ひまわりの会) 会長 久保寺征一氏 ・質疑応答及び情報交換 ・いつまでも暮せる街づくり～ 助け合いの体験ゲーム～ 講師 (公財)さわやか福祉財団 理事 丹 直秀氏	おだわら総合医療福祉会館
21	常任理事会	・「第52回小田原市老人クラブ連合会大会」について ・生きがいふれあいフェスティバルについて ・第44回シルバースポーツ大会について ・小田原創友クラブグラウンドゴルフ大会について ・平成29年度県老連理事長表彰審査結果について ・小田原創友クラブだより第70号について	おだわら総合医療福祉会館	

旅行記

創友クラブ 秋季研修旅行 「紅葉の立山黒部アルペンルート」 貸切バスで行く」

桜井地区 桜寿会第一クラブ
地区老連会長 片山 勝



桜井地区は第一班に女性9名と男性4名で参加しました。1日目は小田原百貨店前を7時40分に出発、天候に恵まれ神奈川・静岡・山梨・長野・富山の各県を縦断し魚津の金太郎温泉に到着しました。

温泉好きの私は早速宿自慢の温泉へ、雄大な立山連峰をイメージして造られた「立山連峰パラマ大浴殿」は四国の青石や赤石等を

中心に全国各地より集められた銘石、奇石をふんだんに使用してある硫黄泉、塩化物泉、日本でも5本の指に入ると言われ、噂通りのすべすべした美肌の湯を満喫しました。

夜の宴会も美味しい食事と舞踊「越中おわら風の盆」会員有志によるカラオケで大変盛り上がりしました。

今回もう一つの楽しみは黒部アルペンルートと名水めぐりです。黒部地区の人は湧き水のことを「清水(しよつす)」と呼び日々の暮らしの中で大切に利用され、20箇所の「清水」があり水の恵みとされています。

美女平(977m)から桂台料金所(バス2800円)を通り滝見台(落差日本一340m)弥陀が原(1930m)・車窓から巨大杉と紅葉の絶景を見ながら、いよいよ待望の室堂(2450m)に到着。記念写真を撮り周りの秋色景色やみくりが池、立山玉殿の湧き水を飲んで約一時間の散策を楽しみました。

創友クラブ 秋季研修旅行 「紅葉の立山黒部アルペンルート」の旅」

曾我地区 上曾我千歳会
曾我老連会長 鳥居 明男

初日10月3日は小雨の中の出発でありましたが、富山魚津市内の「金太郎温泉(連泊)」では湯量豊富で良質な温泉と美味しい料理を楽しみました。

翌日の4日は天候に恵まれ霊峰立山では霧も晴れ標高2450mの室堂平からは周囲600mの火山湖、「みくりが池」が神秘的な青々とした水をたたえ湖面に立山連山を映し、弥陀ヶ原高原では紅葉の美しさを堪能。

引き返す道筋では運転手さんの取り計らいで車窓から落差350mを4段に分けて落ちる、火山岩と雪の奇跡が織り出す日本一長大な滝「称名滝」を車窓から覗き見る事ができました。最終日の5日は名産ホタルイカや蟹気楼が見えることで知ら



れる富山湾に面した魚津諏訪神社を参拝、古代の埋没樹林を展示した博物館を見学。マリンドーム能生では「海産物のお土産」を沢山買って一路小田原に向かう。全員元気で意義ある旅を終えました。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

川上 医院
内科・皮膚科・泌尿器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 7:30~11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~5:30	○	○	○	○	○	※

※土曜午後は午後1:30~3:00まで
休診日 木曜・日曜・祝日
小田原市飯田岡371-1
☎(0465)37-1527

内科・循環器科・小児科
螢田診療所

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
午後 3:30~6:00	●	●	●	●	●	※

休診日 木曜午後・日曜・祝日 ※土曜は1:30~4:00迄
☎(0465)36-3230
予約受付 ☎37-7240 又は ☎39-4131
小田原市蓮正寺310 | 螢田診療所 | 検索

整形外科・リウマチ科
リハビリテーション科
**近藤整形外科
クリニック**

平日 AM9:00~12:00 PM3:00~6:00
土曜 AM9:00~1:00 午後休診
休診日 木曜・日曜・祝日
小田原市久野766-4
☎(0465)35-7055

内科・消化器内科(内視鏡)
扇町しらさぎ内科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~12:00	●	●	/	●	●	/	/
午後 3:00~6:00	●	●	/	●	●	/	/

※土曜日の診療は午後1:00までとなります。
バリアフリー・駐車場14台完備
小田原市扇町5-26-8
TEL(0465)43-8111

医療法人社団
戸沢皮膚科医院

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/
午後 2:00~5:30	○	○	/	○	○	/	/

休診日 日曜・祝日・水曜午後・土曜午後
小田原市浜町1-10-29
☎(0465)22-4876

高橋眼科クリニック

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:30~12:00	○	○	○	/	○	○
午後 2:30~5:30	○	○	○	/	○	☆

☆…3:30まで 休診日 木曜日・日曜日・祝日
初診の方は受付時間終了の30分前までにお入り下さい
小田原市栄町1-3-10 天野ビル3F
JR小田原駅東口徒歩1分
☎(0465)21-0260

生活コラム
高齢者の場合、
体重1kgあたり40mlの
水分が必要です。例えば体重が60kgなら
1日の必要水分量はおよそ2.4Lになります。
水分は食事からも多く摂取されるので、
実際に飲料水として必要な量は1.5L程度と
考えましょう。(平常時の水分量です)

経口補水液の作り方

水…500ml 塩…1.5g
砂糖…20g

●この分量を水が透明になるまで混ぜて溶かします。●一度使ったペットボトルを利用する場合は雑菌がまじりやすいよう十分注意しましょう。●作った経口補水液は冷蔵庫に保存し、その日のうちに飲みきりましょう。

会員投稿

「出会い」

富水地区 飯岡第一寿会 下沢 芳郎

家の近くにスーパー「ヤマサ」があるので、シルバーカーを押す妻と毎日のように買い物に出かけています。スーパーは品数が豊富で目の保養もでき、選ぶ楽しさもあります。

それとスーパーでのもう一つの楽しみは、近くの顔見知りの人たちとの出会いがある事です。近くで顔を合わせることが少なく、スーパーでの出会いはうれしいものです。またスーパーに行く道筋での出会いもあり、立ち話をしたりします。レジの女の子達とも顔なじみになり、いつも妻と一緒に



でたまに私一人の時「今日は奥さんは？」と気づかなくてます。高齢で遠くに出掛けられない現在、近くに出会いの場があることはうれしいものです。

60歳をすぎたら 会員募集中!!

シルバー人材センターへ

健康で、働く意欲のある高齢者の就業をサポートする公益社団法人です。民間企業・家庭・公共機関などから仕事を引き受け、会員に提供します。毎月第3火曜日に説明会を行っています。



連絡先 生きがいふれあいセンターいそしぎ内
☎0465(49)2333 【永井・山田・朝倉】

興味のある方は

平成30年度小田原創友クラブ春季研修旅行 (お1人様) 39,000円

約4年ぶりの公開 日光東照宮「国宝 陽明門」拝観

囲炉裏料理「湯西川温泉花と華」と絶景露天風呂「芦ノ牧温泉大川荘」
 ～権現堂桜堤・野岩鉄道・白河だるま絵付け体験・幕末の舞台「飯盛山」～

日程	行程
第1日	小田原市内各地=厚木PA(休憩・集結)=<圏央道>=幸手IC=幸手さくらまつり・権現堂桜堤(散策)=幸手IC=<圏央道・東北道>= 6:30~7:30頃発 8:10~8:30 10:20~11:05 =<日光宇都宮道>=磐梯日光店(昼食)=日光東照宮(専門ガイド付で拝観)=湯西川温泉「宿泊」 ※囲炉裏宴会 12:45~13:45 14:00~15:30 17:00頃着 ■ご宿泊ホテル 湯西川温泉:彩り湯かしき花と華 ☎ 0288-98-0321
第2日	湯西川温泉=湯西川温泉駅++(野岩鉄道乗車)++会津高原尾瀬口駅=西那須塩原IC=<東北道>=那須IC= 9:00発 9:58発 10:20着 =お菓子の城那須ハートランド(昼食)=那須IC=白河IC=白河だるま(絵付け体験)=<甲子トンネル>=芦ノ牧温泉「宿泊」 12:00~13:00 13:30~14:30 16:00頃着 ■ご宿泊ホテル 芦ノ牧温泉:大川荘 ☎ 0242-92-2111
第3日	芦ノ牧温泉=漆器工房鈴武(会津漆器見学)=飯盛山「戊辰戦争150周年/スロープを利用し白虎隊十九士の墓や史跡を見学」= 9:00発 9:30~10:00 10:30~11:40 =柏屋薄皮饅頭(お買物)=猪苗代地ビール館(昼)・世界のガラス館(見学)=磐梯高原IC=<磐越道・東北道・圏央道>= 11:50~12:20 12:50~13:50 =(※軽食車内にて)=厚木PA(休憩・解散式)=小田原市内各地 18:40~19:00 19:30~20:30頃着

宿泊先
 1日目 湯西川温泉
 2日目 芦ノ牧温泉
 会津 絶景の宿 大川荘

※この旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況等により多少時間変更になる場合がございます。出発日より、見学順が変更になる場合があります。

班	日程	地区
1班	4/2(月)~4/4(水)	山王網一色・大窪・十字・早川・酒匂・桜井・二川・前羽・国府津・幸・片浦
2班	4/5(木)~4/7(土)	久野・下府中・東富水・足柄・下中・富水

班	日程	地区
3班	4/9(月)~4/11(水)	緑・下曾我・曾我・富士見・上府中・豊川・万年・新玉

■申込方法/もよりのクラブ会長様に旅行代金を添えてお申し込み下さい
 ■お問い合わせ/小田原市老人クラブ連合会事務局 ☎ 0465-(32)-5800
 もしくはもよりのクラブ会長様へ

旅行取扱会社
 株式会社小田急トラベル 小田原営業センター
 ☎ 0465-58-0801 担当:小川

会員文芸

俳句

富水地区 西北長寿会 熊坂 千枝
元日や富士の雄姿よ晴れ渡る
それぞれの笑顔や孫へお年玉

富水地区 西北長寿会 時田智恵子
編みかけの手袋もあり形見分け
ふいに聴く風和らぎて除夜の鐘

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
裏敷に鶯泣くやばばの墓
梅まつり流鏑馬まじかばばの墓
トンネルをぬけばばの里梅まつり

十字地区 銀杏の会 生田目茂子
春 カタログの小さき文字や目借時
夏 サングラスずらして見るや似てる人

下曾我地区 相生会 永吉 正子
敬老日お洒落なシヤツの似合いけり
敬老日地域の歴史話かな

富水地区 飯田岡第一寿会 岡田チヨ子
医療保険八十五歳が「リミット」で
申し込むのを二日思案し
上みれば切りがないぞこれぞ良し
足るを知るれば心なごみき

短歌

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
子の手摺りばばの温もりまだ残る
お手々つないだ野道を想う
傘さしてばば乗せチャリで富水から
曾我へ通った若き日偲ぶ
法変わり八十路半ばのこの頃は
片手の合図もヒョロリヒョロヒョロ

桜井地区 城北健寿会 杉山 久子
青空に力士幟とふれ太鼓
小田原場所は始まりにけり
若者の眩きファッションワイキキを
老い友一人とぼとぼ歩く

十字地区 銀杏の会 生田目茂子
くさめして猫が二段飛びで逃げ
七十路とはとうの昔よ終活期

川柳

前羽地区 町屋長楽会 大井川悦雄
近頃はゆとり世代の名を読めない
下り坂ゆつくりゆつくり余生見て
出不精に興味の仲間が背中押す

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男
預金ゼロオレオレからも見放され
もの忘れ予防のくすり飲み忘れ
エンジンでなくてよかつたカパー壁ち

日々の雑感

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

ばあば昔みかんもぎ(1)

一みかんすずなり急な坂
ばばと登った 曾我の山
はるかに望む 無線塔
あなつかしやみかんもぎ
二坂の半ばで ふり向けば
足柄平野が 一望に
はるかに見える 超特急
名古屋めざして まっしぐら
三みかんもぐ手をひと休み
ばばと眺めた 電車基地
汽笛がプオーと鳴りました
雲間にばばの 笑い顔
(昔の歌の替え歌です)

ばあば晩年梅もぎ(2)

一枝にビッシリ 梅の実が
脚立の上に 人の影
思い出すのは 思い出すのは
梢にのぞく ばばの顔
二西が箱根 染める頃
ばば天辺の 枝の上
思い出すのは 思い出すのは
梅もぎ励む ばばの顔
三暗い星空 仰ぎつつ
まだ梅をもぐ 心意気
思い出すのは 思い出すのは
汗に輝く ばばの顔
(昔の歌の替え歌です)

原稿募集

『小田原創友クラブ』71号(30年夏号)に原稿をお寄せください。
単位クラブの活動の様子、特別な行事に参加している様子などを
投稿してください。(活動している様子、行事の様子など写真を添
付してください)日々の雑感(随想)、旅行記、俳句、短歌、川柳など
お寄せください。

*紙面の都合で長文の場合は分量をカットまたは次号回しにすること
があります。

*二重投稿、発表済のものは受付いたしません。

*必ず氏名・地区名・クラブ名・電話番号を明記ください。

発行 平成30年8月

締切日 平成30年5月15日

◆宛先 〒250-0055

小田原市久野115-2115 おだわら総合医療福祉会館内
小田原市老人クラブ連合会「小田原創友クラブ」教養部

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--



クラブ連合大会での
芸能発表



10月26日
シルバースポーツ大会



「厚生労働大臣表彰受賞」を 小田原市長へ報告

会員加入増強運動

期間中です

平成26年から5カ年間で県老連では
20,000人の目標で実施致しております。

小田原創友クラブの推進項目として

- ◎未加入者宅にパンフレットの投函
- ◎会員1人が新しい会員1名以上の勧誘をする。
- ◎未加入自治会の創友クラブの結成をはかる。

※単位クラブ2名以上の増員が最低目標ですので皆さま全会員で努力しましょう。

あとかぎ

「小田原創友クラブ70号」に皆様方より多数の投稿を頂き心より御礼申し上げます。単位クラブの活動報告はクラブ内の動きが良くわかる記載がされており、身近な感触が伺えます。今後も単位クラブの特色を投稿いただき他のクラブ活動の規範となれば幸いです。次回発行の71号につきましては会員の皆様の要望を新しい企画に取り入れたいと思います。

教養部一同心を引き締め次号に向かって頑張りますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

(教養部)

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【小田原市老人クラブ連合会】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています
